

— みなさんの願い実現へ —

日本共産党は、地域のみなさんから寄せられた様々な要求実現のため、地域での運動を応援したり、市議会で質問するなどして頑張っています。この間も、次のような施策が実現・前進しています。

— 日本共産党の立党の精神は、国民の苦難を解決するための全力をあげることです —

○ 離職者への就労支援

商工振興課に緊急地域経済対策室を設置し、福祉・住宅部門などの連携と離職者などの就労支援を行います。

○ 緊急地域雇用対策事業

緊急雇用創出事業において鏡山酒造跡地暫定活用支援事業と不適応児童生徒支援員の二事業が決定

○ 失業中の方へ緊急に住宅支援

解雇等で住居を失った方（退去を求められている方）のために市営住宅を保証人なしで提供、議員団も提案。



市役所北側駐車場整備

来庁舎用に90台、観光バス乗降場や外トイレを設置。市役所前通りも16mに拡幅され渋滞緩和へ

○ 小・中学校耐震化推進

今年度は今成小・古谷小・高階北小・寺尾小・霞ヶ関西小の校舎と川越第一中体育館の耐震補強工事を実施予定です。これが終了すると耐震化率は校舎で六九・〇七％、平屋体育館で二八・五七％。

○ 公立保育園の耐震診断

公立保育園の耐震診断は、対象が七園うち五園を今年実施する予定です。

○ 就学援助費の基準維持と市独自の少人数学級を継続

他の自治体が就学援助基準を切り下げているなか、生活保護の一・五倍の水準を維持。市独自の少人数学級も引き続きおこないます。

○ 妊婦健康診査の費用助成

出産までの間、十回分の健康診査の費用を助成し自己負担を軽減します。



○ 駅のバリアフリー化を推進

今年度は、鶴ヶ島駅でエレベーターを設置予定。平成二十二年度は川越市駅を予定しています。

○ 鏡山酒造跡地暫定活用へ

鏡山酒造跡地を「つばさ」の情報拠点としてまた、観光情報の提供やイベントの開催でまちに活気を。

○ 暖房費補助を実施

昨年引き続き、ひとり親世帯、障害者世帯、高齢者世帯などに二千元の暖房費補助が実施されました。

○ ポケット労働法を配布

これから社会に出る若い人たちに働く権利を知らせる『ポケット労働法』を市が作成。市立高校の卒業生に配布。

「つばさ」放映で増加する観光客へ 観光施設改善



川越が全国に発信され、街角のシーンなど話題になっています。一層住みやすく魅力ある街をめざしがんばります。

NHK「つばさ」の放映が始まり、小江戸川越春まつりの行事が行われるなか観光客が増加しています。

私は今年の議会で、観光施策について提案しました。

①蔵造り一番街通りを休日など人のにぎわう時期に歩行者天国の実施を提案。

市は交通シミュレーションをもとに社会実験を検討、現在、暫定的な実施に向け準備を進めています。

川越まつり会館 駐車場を休憩所に

②観光客の休憩場所が不足していることから、川越まつり会館の駐車場を休憩所に活用すること。

市は今年度から同駐車場を休憩スペースに活用することにし、別途駐車場を確保するなど準備をしています。

初雁公園トイレが新設

③本丸御殿に隣接するトイレ、成田山別院のトイレは老朽化が進み、いづれも、観光地にふさわしいものではなく建て替えを提案しました。

市は、市立博物館前の道路をはさんだ南側に初雁公園トイレ（写真）を三月末に新築。成田山別院トイレは、同院が川越市観光協会に無償貸与し



初雁公園に新築されたトイレ

ています。同協会によって、昨年暮れに改築されました。

水害軽減へ

日高県道の雨水工事完了

琵琶橋から喜多院入口交差点まで約七二〇mの県道川越日高線の雨水管築造工事が四年間をかけ三月に完了しました。久保町、小仙波一、二丁目一帯の水害が軽減されると市は答弁しています。

日本共産党 市議会議員 本山 修一 2009年No.1 議会報告

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～
 自宅 川越市三久保町24-46 / 電話 224-8752 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
 電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>